



例会報告

第 2 6 3 0 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1 9 6 6 年 1 月 1 5 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 大垣共立銀行 高山支店 4 F
- 会長 鍋島 勝雄
- 幹事 中村 良平
- 会報委員長 粟原 藤義



「秋・奥山紅葉」 蜘蛛 康介

< 会長の時間 >

会長エレクト

齋藤 章

本日は、松下幸之助にかかわるテーマでお話致します。ロータリーの友7月号の縦組



みで PHP 総合研究所前所長の江口勝彦さんも、「成功の法則 松下幸之助はなぜ成功したのか」という記事を掲載されていましたが、付随して幸之助の7つの習慣についてです。

要約は以下の如くです。1-1以下の文章は出版されている書籍の中から文章の抜粋です。出典は「1日1冊」のメルマガを中心としました。

松下幸之助の7つの習慣

- | | |
|--------------|------------|
| 習慣1 熱意を持つ | 習慣2 人を育てる |
| 習慣3 自然の理を知る | 習慣4 人を動かす |
| 習慣5 使命感を持つ | 習慣6 組織を動かす |
| 習慣7 一日一日を大切に | |

習慣1 熱意を持つ

1-1 熱心にやる

・熱心にやればやるだけ成功するのが事業というものでしょう。だから、成功しないというのは、本当の熱心さがまだ足りないということではないでしょうか。

・松下は熱意のある人を可愛がりました。

1-2 なすべきことをなす

・松下翁が一度だけ私たち塾生に立腹された・・・礼状を書くことを失念してしまったのである。松下翁はそのことに触れ、「礼状一本書けんようでは、天下のことはできんな」とおっしゃりたい。

・自分が決めたことはどんなことがあってもやるということがないかぎり、権威も指導力も生まれてこない

1-3 命をかける

・第一期生の入塾式の時、松下翁は風邪をひき体調がすぐれなかったが、それを押して登壇された。・・・「今日、私は死ぬ気で来ました。しかしもし、日本に命運があるなら必ず私を継いでくれる人が現れる。そういう人が一人でも出てきたらこの塾を開いた価値があ

る

・よく人は「私は本気でやっている」「真剣に取り組んでいるのに理解してもらえない」という言葉を口にする。だが、結果の出ない本気や真剣さは本気でやっているとは言えない。

1-4 情熱を持つ

・できるだけ質問を受けることにしていたんや・・・「そんな時、パッと手を挙げる従業員の名前を覚えておく」「覚えてどうなさるんですか」「昇格や」「えっ・・・」「そう考えると楽ですね

・熱意がこもると、ことばの節々に激烈さが加わるかもしれません。しかし、それは真剣なものあらわれである、と、よく理解していただいたのです。

習慣2 人を育てる

2-1 言い続ける

・松下幸之助さんは、「松下電器はものをつくる会社ではなく、人を育てる会社です」という名言を残したが、その松下さんでさえ「人材教育というのは、夏の芝生の雑草取りに似ている」といわれている。

・命じたからには、これを追求しなければならぬ。どこまでもトコトコ追求しなければならぬ。それが命じた者の責任ある態度というものであろう。

2-2 叱る

・私情にかられてのそれ(叱る)はいけなけれども、ものの道理にはずれたことをした人には真剣に叱る、それは人情を超えた、人間としての大切なつとめの一つではないだろうか。

・叱るときには、本気で叱らんと部下は可哀想やで。策でもって叱ってはあかんよ。けど、いつでも、人間は誰でも偉大な存在であるという考えを根底に持っておらんとね

2-3 部下を守る

みんなの前で褒める、二人きりのときに叱れ

習慣3 自然の理を知る

3-1 与える側に立つ

・世間は誰ひとりとしてきみの成功を邪魔したりせんよ。やれないというのは、外部の事情というよりも、自分自身に原因があるものなんや。

・松下幸之助さんは、「世の中に与えた10分の一のものが、自分に利益としてかえってくる」と言われたそうです。

地域を育み大陸をつなぐ

例会報告

3-2 成功するまで続ける

・人間は、行きづまるということは絶対にないのです。行きづまるということは、自分が「行きづまった」と思うだけのことです。自分で「行きづまった」と解釈して、はなはだし

い人は自殺するわけ

です。そんなもったいないことだけはしないでください。
・最初の挑戦が失敗しても、前進を続けよう。二回、三回、四回、五回、六回、そして七回と挑戦を繰り返そう。そうすれば必ず、障害の城壁が崩れ落ちる

3-3 感謝する

・一つは、根源に対する感謝や。今自分がここに生きているということも根源の力のおかげやからね。もう一つは、自分が何にもとらわれない素直な心で、自然の理に従っているかどうかを反省している のや。

・今世の使命は何か？自己犠牲ができない人は、なかなか今世の自分の使命を見出さないままで終わることになります。下座に座ると感謝の心が出てきます。

習慣4 人を動かす

4-1 仕事を任せろ

・幸之助さんは、人間は厳しく要求されることによって進歩向上がある、甘やかされていたのではどうしても勉強も努力もしなくなる。厳しい要求を与えてやるのが本当の親切だということです。

・こまかく的確な指示を出すと、部下は育たなくなる。自分で考えることをしなくなる。自分で考える部下を育てたいなら、「考える余地のある指示」を出すことだ。

4-2 質問する

・何か社員に頼むとき、「このようにしたいんやが、君どう思う」というような頼み方をしていました。

・上司がおすすめの本を紹介して「あの本読んだ？」と言ってあげるんです。

習慣5 使命感を持つ

5-1 使命を知る

・今まで一所懸命働いてきたけども、なんとなく自分の思うことが全部実現していくと力が入らんですわ

・「松下電器はこれから二百五十年かけて世界から貧乏を追放する」

・自分の適性に従って最善に生きる。単なる名利にとらわれず、あなたの、ほんとうの人生を生き抜く ——そうして生

き抜きたひとが、つまり人生の成功者だとわたしは信じています。

5-2 長期目標を持つ

・松下幸之助はこう言いました。「我々が今、目にしているすべてはこれから百年もたん」と。・・・次の百年で、我々が目にしているすべてをやり変えないといけない。これだけでも膨大な仕事がある。・・・国家百年の大計に立てば、仕事は無限にわいてくる。

・未来は人がこうありたいと願うことでより確かなものになると思うなあ。

5-3 私心を捨てる

・一将功成つて万骨枯れるというのが世の習いです。ところが、ここが大事なところですが、「一将死して万骨を生かす」ということも、日本の伝統としてあるわけです。

・会社の社長でもね、私心があつたらあきませんな。・・・私は、私心を持たないように、『私』というものを忘れないかん、ということを終始自分で言うて聞かしてるんですよ。会社というものは天下の預かり物や。

習慣6 組織を動かす

6-1 現場に学ぶ

・塩の辛さ、砂糖の甘さというのは、何十回、何百回教えられても、ほんとうにはわからんやろ。なめてみて、初めてわかるものや（松下幸之助）「成功の法則」江口克彦、PH P研究所

・社会の本当の姿を学ぶには、本の中だけではまったく足らんで。本はあくまで空論やな。現実はずっと違うな。君らはまずガード下に行って靴磨きをすることや。どうしたら儲かるか考えてみ。そしていろいろ工夫するんや。そして靴磨きから人を見てみ。いろいろ見えるで。

6-2 衆知を集める

・素直な心というものは、だれに対しても何事に対しても、謙虚に耳を傾ける心である

・衆知を集めないというのは、言ってみれば、自分の財産は自分が持っている時だけしかないと考えている人と同じやね。少しひらけた人なら・・・全世界は自分のものだと思っている。しかし全部自分で持っているのはめんどうだから預けておこう、というようなもんやな。

6-3 掃除の大切さを知る

・松下翁は、塾生に向かって四六時中、「掃除をきちっとして

例会報告

いるか」と語りかけていた。「掃除が完全にできない人間に、世の中の掃除などできない」と言うのだ。

・二宮尊徳翁の「遠きをはかる者は富み、近きをはかるものは貧す」だと思います。近きをはかることしかできない経営者は、「掃除などしている時間があったら、商品売ってこい」という発想になってしまうわけです。

習慣7 一日一日を大切に

7-1 日々、進歩する

・青年にして大志を抱くこと、まことにけっこうですが、しかしそれを達するには、その日その日の仕事を大事にすることによって、そこに一步一步の進歩というもの積み上げられていく。それがつい大きな仕事となってくる。

・紙一重の差にすぎなくても、日々、謙虚に自己反省し、改善の努力をした会社と、しなかった会社とでは、長い年月の間に大きな差ができるというわけである。

7-2 反省する

・松下幸之助は、一日の終わり、布団に入って寝る前の一時間はその日の反省に当てよとよく言っていた。

・やはり日々の自分を反省してみることが大切ではないでしょうか。「きょう一日自分は素直な心で人に接し、物事をやっただろうか。あのとき自分は、・・・」

ボードにも詳細も含めて展示致します。ご興味のある方は、お申し出下さい。

<幹事報告>

◎地区大会実行委員長・地区大会幹事、高山RC会長より

・地区大会出席の御礼

◎ガバナー、地区ロータリー財団委員長、学友委員長より

・ポリオ撲滅 2011 年新春チャリティコンサートのご案内
 日時 2011年2月4日(金) 午後6時15分開演
 場所 名古屋電気文化会館 ザ・コンサートホール
 申込 1月14日(金)の例会までに事務局まで
 入場料 3,500円 1月14日(金)の例会までに事務局まで
 *クラブにて最低2枚以上のご協力をお願いします。
 *入場料の50%相当額をポリオ撲滅のためロータリー財団に寄付します

◎ガバナー事務所より

・2010年 国際ロータリー第2630地区 報告書

◎地区ロータリー財団委員長より

・ロータリー財団 2009年 携帯用カード

◎高山ライオンズクラブより

・高山5クラブ親善ゴルフコンペ開催の御礼

<例会変更>

可 児 ……12月16日(木)は、クリスマス例会&夫人の集いのため、
 18:30~ に変更
 12月23日(木)は、法定休日(天皇誕生日)のため、
 休会

12月30日(木)は、定款により 休会
 可 茂 ……12月1日(水)は、年次総会・懇親会のため、
 18:30~ シティホテル美濃加茂 に変更

12月22日(水)は、クリスマス家族例会のため、
 23日(祝) シティホテル美濃加茂 に変更
 12月29日(水)は、定款により 休会

<受贈誌>

Rotary International(ロータリーリーダー11月号)、
 (財)比国育英会バギオ基金(バギオだより)

<出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	34名	10名	44名	45名	97.78%
本日	29名	-	29名	45名	64.44%

<本日のプログラム> お祝い

◎会員誕生日

葛谷 一嘉 11. 7 菱川 正臣 11. 1



河渡 正暁 11. 3 小田 博司 11. 5



例会報告



寺田 一夫 11. 23

(当日欠席)

垂井 政機 11. 10

山下 明 11. 3

◎在籍周年記念表彰

ナシ

◎3ヶ月表彰

- ・伊藤 松寿 ・井辺 一章 ・蜘蛛 康介 ・小林 勝一
- ・田近 毅 ・田中 武 ・田中 正躬 ・中村 良平
- ・洞口 良一 ・米澤 久二

◎夫人誕生日 (当日、ご自宅へ花束をお届け)

小森 丈一	映子	さん	11. 17
折茂 謙一	佑子	さん	11. 3
岡田 賛三	芳子	さん	11. 6
田近 毅	薫	さん	11. 1
伊藤 松寿	早苗	さん	11. 20
阪下 六代	恵子	さん	11. 14
鴻野 幸泰	尚美	さん	11. 28

◎結婚記念日



葛谷 一嘉	11. 5	平 義孝	11. 3
小森 丈一	11. 11	田中 武	11. 18
田中 正躬	11. 29	寺田 昌平	11. 14
洞口 良一	11. 10	米澤 久二	11. 20
垣内 秀文	11. 4		

(当日欠席) … 岩田 勇 11. 15、
村瀬 勝彦 11. 11、道脇 清春 11. 5

◎出席表彰



田中 武 7年



田中 正躬 1年

ロータリー財団委員会



ロータリー財団委員長

寺田 一夫

今年度の基本方針としてまず財団の綱領と使命の認識、このことについての理解を深めていただく。ということでスタート致しましたが、未だに於いて私自身が無認識と言うことで大変申し訳なく思っています。今回は地区ロータリー財団役員として長きにわたりご尽力されて来られました小森丈一さんより、ロータリー財団の使命・事業・資金流れ等々についてのご講義をいただきます。寄付という事ばかりが前面に出されている様に思いますが、今回特に私も含めロータリー歴の浅い方々に財団に対してロータリアンとしての使命を認識していただき財団へのご理解を深めていただければ幸いです。

又まだロータリーカードを持ってられない方には是非加入して頂きますように、ご協力お願い致します



2004-2007年 地区ロータリー財団 学友委員長

小森 丈一 様

先月の地区大会で、最後に RI 会長代理の 江崎柳節 PG の講評でロータリーの問題点を 3つ指摘されました。

- 1 リーダーが居ない
- 2 魅力が無い

地域を育み大陸をつなぐ

例会報告

3 良い事をしようとする心が無い と言われました。今日はその「良い事をしよう」についてお話を致します。

R財団の歴史

1917年 第6代 RI 会長 アーチ・クランフ会長がアトランタの国際大会で「ロータリーが基金を作り、全世界的な規模で慈善、教育その他社会的分野で、何か良いことを仕様ではないか」と提案しました。数ヵ月後にカンザスシティRCから、26\$ 50cの寄付が有りました。

程なくサンフランシスコRCからも寄付が寄せられ、基金はやがてロータリー財団に発展していきます。1928年ミネアポリス国際大会で、この基金はロータリー財団と改称され、RI内の別個の存在となりました。

R財団の発展

1947年1月27日にポール・ハリスが亡くなると、70カ国以上30万人以上のロータリアンから彼の死を悼み、寄付がIRに寄せられました。財団はポール・ハリス記念基金を設け、ロータリアンに対し寄付をお願いしました。その反響は素晴らしく、翌年7月までに130万\$以上寄付されました。

1951年アーチ・クランフが亡くなりましたが、51年までに財団は彼が考えていたような、国際奉仕に貢献する団体に発展して行きました。

ロータリーの綱領

ロータリーの綱領は、有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の項目を鼓吹、育成することにある。

- 第1 奉仕の機会として知り合いを広めること。
- 第2 事業および専門職務の道徳的水準を高めること。あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること。そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するために、その業務を品位あらしめること。
- 第3 ロータリアンのすべてが、その個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること。
- 第4 奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること (RI 定款第4条、標準クラブ定款第4条)。

ロータリー財団の使命

ロータリー財団の使命は「ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通

じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること。」と決定された。

ロータリー財団の標語「世界でよいことをしよう」

ロータリー財団のプログラム

1. 教育的プログラム

国際親善奨学金プログラム、国際問題研究のためのロータリー・センタープログラム、大学教員のためのロータリー補助金プログラム、研究グループ交換 (GSE) プログラム

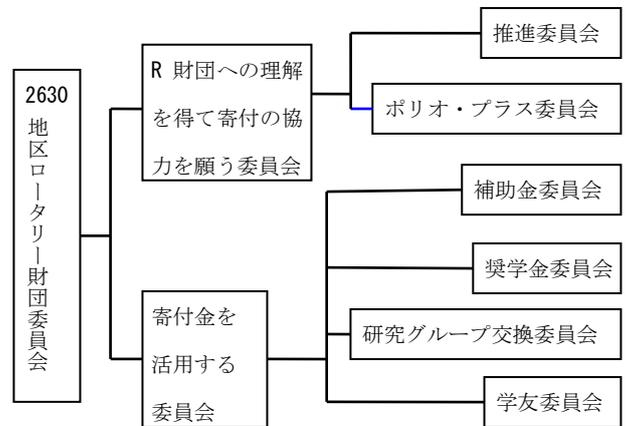
2. 人道的補助金プログラム

地区補助金、ボランティア奉仕活動補助金、マッチング・グラント、3-H 補助金 (3-H とは Health 保健、Hunger 飢餓、and Humanity 人間尊重)

3. ポリオ・プラス・プログラム

①2630 地区財団委員会組織

わかりやすくご理解いただくため、2630地区のロータリー財団委員会の組織別役割を例にとってお話させていただきます。ロータリー財団委員会の活動は3つあります。寄付金を(1)協力願う、(2)管理・運用する、(3)活用する、の3つであります。が、(2)は地区の仕事ではなく TRF の仕事です。



②地区ロータリー財団委員会事業計画 [2010-2011 年度]

国際ロータリー・テーマ:「地域を育み、大陸をつなぐ」

地区ロータリー財団テーマ:「共感を呼ぶロータリー財団活動をめざして」

1. 地区内各ロータリークラブの地区目標達成

「毎年あなたも100ドルを」(EREY) スローガンの周知徹底と、恒久基金寄付、ロータリーカード加入促進運動の推進を図る

2. 財団活動は、社会奉仕、国際奉仕活動の推進と実践の具現化に努める

例会報告

3. 地区補助金 (30,000 ドル) の活用と地区内各クラブの教育的、人道的補助金の支援
4. すべての子どもたちに「ポリオのない世界」をめざして、ポリオ撲滅チャリティ活動の推進を図る
5. 地域財団セミナーに参加し、新しい財団の情報や制度の改正などを地区内クラブ財団委員長に伝達する

③地区ロータリー財団委員会活動重点目標

1. 2013-14 年度「ロータリー財団末末の夢計画」移行について調査研究 (補助金委員会)
2. 国際親善奨学生、世界フェロー募集、選考、オリエンテーション、派遣、フォローアップ等の支援 (奨学金委員会)
3. 地区内クラブ財団委員会の情報収集、卓話者派遣の連絡調整 (推進委員会)
4. 研究グループ交換 (GSE) 2011-12 年度受入・派遣を目指して支援 (GSE 委員会)
5. 地区ロータリー財団研修セミナーの開催 (2010 年 7 月 10 日 (推進委員会))
6. 財団学友の自立と支援、学友による新ロータリークラブ (中部名古屋未来 RC) の支援 (学友委員会)
7. 地区財団活動資金 (DDF) の配分と使途の決定 (補助金委員会)

④推進委員会

年次寄付

「毎年あなたも 100 ドルを」は 2001 年の規定審議会の決議であり、「Every Rotarian Every Year (EREY)」の訳文を「毎年あなたも 100 ドルを」とし統一したスローガンとしています。昨年度 2008-09 年度の当地区総額で 336,750.47 ドル。1 人当たり、98 ドル。年次寄付・使途指定寄付・恒久基金の合計は 401,825.62 ドル。年次寄付の 83.8%を占めています。

寄付の使途

シェアシステムといいまして、3 年間はこの年次寄付は RI ロータリー財団にプールされ 3 年後、50%は WF(国際財団活動資金)に 50%は DDF (地区財団活動資金)に分割されます。DDF はその 20%が地区補助金 (約 300 万円) として直接各地区での地域振興・経済援助などのプログラムに使用されます。またその他は国際親善奨学金、マッチング・グラントの補助金などに使われます。

認証

寄贈額が 1,000 ドルを超えるとポール・ハリス・フェロー認証

恒久基金

恒久基金は財団の強固な将来を確実なものにする為寄付の元金は決して使いません。投資をしてその収益を財団プログラムの支援に使います。「年次寄付は毎日に水をまき花々に水分を供給する様なもので、恒久基金はいつでも水がまける様に十分な水を用意している貯水池の様なものです。」とたとえています。

ベネファクター (後援者) について

恒久基金は金額を問わず、いくらでも寄付することができます。通常 1,000 ドルの寄付者はベネファクターとしてバッジと表彰を受けます。当地区の目標は毎年各クラブ 1 名以上をお願いすることです。

大口寄付者について

寄付の種類を問わず、年次寄付・使途指定寄付・恒久基金寄付合計で 10,000 ドル以上寄付した人を大口寄付者といいます。

⑤ポリオ・プラス委員会

ロータリーは 1979 年に初めてポリオのプロジェクトに携わりました。1980 年代初め、ロータリーは史上最も意欲的なプログラムの計画を始めました。世界中の子供たちにポリオの予防接種をしようというプログラムです。

1985 年にポリオ・プラス・プログラムを設け、ポリオと共にハシカ、ジフテリア、結核、百日咳、破傷風の 5 つをプラスして同時追放を目的としているためポリオ・プラスと呼んでいましたが、現在では「プラス」の意味は最初の頃と変わり、世界的なポリオ撲滅運動がもたらした遺産のことを指しています。

1995 年の規定審議会においてポリオ・プラスの目標は 2000 年までにポリオを一掃し、その後 2005 年までに撲滅を証明することが採択されましたが、残念ながら 2008 年 11 月 5 日現在 1,450 件の症例が確認されています。

ゲイツ財団はロータリー財団に対し、1 億ドルの補助金と、さらに補助金 2 億 5,500 万ドルを追加し合計 3 億 5,500 万ドル提供しこれを受けてロータリーが今後 3 年間でこれに 2 億ドル組み合わせてポリオ撲滅に寄付することになりました。当地区では 2004-05 年度及び 2007-08 年度には学友によるチ

例会報告

チャリティコンサートを開催し、その収益の一部を寄付しました。2008-09 年度には 1 億ドルチャレンジ寄付に DDF から 240,000 ドルを寄付しました。更に、2009-10 年度にも 2 億ドルチャレンジ寄付として DDF から 240000 ドルを寄付しました。皆様には引き続きご協力をお願い申し上げます。

主な国として、ナイジェリア:744、インド:499、パキスタン:91、アフガニスタン:23 など

⑥補助金委員会

補助金は 2003 年～2004 年から新しい制度で「地域の振興」や「経済的に恵まれない人々の生活を向上させるため」に各地区が地元地域社会や国際レベルで行う人道的プロジェクトに対し、地区財団活動資金(DDF)を使うことを認めるものです。補助金はシェアシステムにより 3 年前の年次寄付の 50%にあたる DDF の 20%までです。2010-11 年度の当地区の補助金申請額は 30,000 ドル≒3,000,000 円になります。

補助金の対象となるプロジェクトについて

- (1) 人道的プロジェクトであること、すなわち、地域の緊急のニーズに応えるものであること、恵まれない人々に役立つことが必須条件です。スポーツ大会の主催、絵画展などの事業は文化的活動と見なされ、2008-2009 年度から地区補助金を使うことができなくなりました。
- (2) ロータリークラブ及びロータリアンが、積極的に且つ主体的に関わっていること。
- (3) ロータリアン及びその関係者にプロジェクトが直接利益をもたらさないこと。
- (4) 単なる物品寄贈や寄付行為や、入場料を徴収したり、毎年継続しているプロジェクトや進行中プロジェクト、ロータリー以外の団体が主として提唱し、活動している事業でないこと。
- (5) プロジェクトは 2630 地区内で実施されることを原則、実施にあたっては、地元報道機関に広報し、地元の奉仕活動提供者、地元自治役員受益者と連携を持つための会合を開くこと
- (6) 他クラブとの共催や対象国にロータリークラブがない海外プロジェクトも良いです。

補助金交付クラブ数

2003-04 年度 15、2004-05 年度 12、2005-06 年度 13、
2006-07 年度 8、2007-08 年度 10、2008-09 年度 7、
2009-10 年度 11

⑦奨学金委員会

国際親善奨学金はロータリー財団発足以来、民間レベルとしては世界最大規模の奨学制度です。ロータリー財団奨学金の目的は、男女を他国の教育機関で勉学させることによって、相異なる国民間の友好関係の増進に寄与することにあります。毎年約 800～1,300 名くらいの財団奨学生がロータリークラブと地区、学校や市の機関、その他のフォーラムへの公式、非公式の参加を通して、受入国の人々に対する優れた「親善使節」として行動しています。

財団の国際親善奨学金には次のようなものがあります。

○1 学年度 (9 ケ月) の国際親善奨学金：旅費を含めた支給額、2010-11 年度は世界一律米価 25,000 ドル
近年派遣、受入共に減っています。奨学金の条件は新しい方向に向かっています。

⑧研究グループ交換(GSE)委員会

1965 年に発足したロータリー財団の「国際交流プログラム」。GSE の発足年度は、34 チームが参加し、2006-07 年度には 558 チームが参加するまでに発展。年を追うごとに参加者が増え、人気の高いプログラム。具体的には(1)国を異にする 2 つの地区がペアを組んで行ないます。(2)メンバー構成はロータリアン以外で事業または専門職に携わる年齢を 25～40 歳の選ばれた 4 名とリーダーのロータリアン 1 名を加えて構成、相手地区に派遣します。派遣もしくは受入期間は 4～6 週間。発足以来 100 カ国以上から 60,000 人 (12,500 チーム) が参加。目的：異なった文化と職業の交流の場を提供する機会です。チームは派遣期間中、他国で同じ職業分野の参加活動、勉強、ホスト地区で歴史や文化を学ぶことにより異文化経験に浸り、ホストファミリーや地域社会の人々と親睦を深めます。またクラブ例会やロータリー活動で日本の歴史と文化を通じ、国際理解、親善、友好関係を高める手段のひとつとなります。最近の例：交換先アメリカ 5190 地区 2004-05 年度 派遣 2005-06 年度 受入

⑨学友委員会

財団学友活動は「教育的プログラム」の 1 つであり、学友による学友のためのロータリークラブ(中部名古屋みらい RC)を支援する活動もしております。

学友会は、ロータリー財団奨学生(国際親善奨学生)として外国で学問を終了した学生と、これも教育的プログラムですが研究グループ交換(GSE)を終了したチームメンバー、ロ

例会報告

ロータリー平和奨学生の為のロータリー補助金授与者で構成されています。特に奨学生は選考合格が決まった時点で自動入会となり終身学友会員となります。

学友数は2009年6月末現在世界で110,000人、日本で7,633人の財団学友が活躍しています。元国連難民高等弁務官の緒方真子さん、作家の牧野高吉さん、指揮者の松尾葉子さん、最近では宇宙飛行士になる山崎直子さんも学友会の一員です。ロータリアンになった学友は世界で17,789人です。学友は新たな奨学生を選考するため語学試験の試験官を務めています。

<ニコニコボックス>

●齋藤 章さん

本日、次期役員理事候補者を提示させていただきました。1ヶ月間宜しくお願ひ申し上げます。

●中村 良平さん

①小森さんの卓話、楽しみにしています。よろしくお願ひします。

②11月3日は、私のシングルコンペ記念日です。10周年でした。発起人代表の山本さんをはじめ、会員の皆様にはご苦勞をおかけしました。その後、発起人は全て会長になりました。田近さん、脇本さん、三室さん、鍋島さんです。

●寺田 一夫さん

今日はロータリー財団委員会担当例会です。小森さんにご講話いただきます。よろしくお願ひいたします。なんの認識もない名前だけの委員長ですが、色々なご指導いただきますよう今後ともよろしくお願ひいたします。

●葛谷 一嘉さん

本日は誕生日、結婚記念日のお祝ひ有難うございました。いづれも前世紀のことで殆ど忘れてしまいましたが祝っていただき感謝しております。現在、林子平の六無齋に近い心境です。

●小田 博司さん

今日は62回目の生誕の日です。62年間、正確には物心がついた10歳以降を振り返りますと、多くを悩み、成長過程の環境に反発し、金儲けの能力が低い事にやっと気づき、後期高齢者になっていく事です。お祝ひをいただきありがとうございます。本日9時に1時30分からの急な仕事が入りました。早退します。

●寺田 昌平さん

結婚記念日のお祝ひありがとうございました。

●内田 幸洋さん

11月2～3日とヤクルトの国際大会が札幌であり、YL（ヤクルトレディ）共々参加してきました。外国のYL300人含め、3,000名の盛大な大会でした。

●岡田 賛三さん

昨日「企業の森」契約を市長・県と飛騨産業の三者で調印いたしました。本日の岐阜新聞に出ています。

●折茂 謙一さん

11月3日妻の誕生日、祝ひに美しい花束をいただき有難うございました。

●洞口 良一さん

先月家内の誕生日10/19には花をいただきありがとうございました。11月には結婚記念日のお祝ひがあるはず、と言って待ち遠しい様でした。その節にはよろしく。

●田中 正躬さん

10月28日妻の誕生日の花束ありがとうございました。今も玄関はカサブランカの香りで満ちています。

●田近 毅さん

- ・妻の誕生日に綺麗なお花を頂き、ありがとう御座いました。
- ・妻が10月31日、高山で行われた日本舞踊の祭典で、鶯娘を踊りました。
- ・菊づくり名人小林君、県菊花展での内閣総理大臣賞受賞おめでとう。

●小森 丈一さん

- ・先月行われた地区大会で、永年地区役員表彰を受けましたので。
- ・小林さん総理大臣賞おめでとうございました。

●小林 勝一さん

岐阜県菊花連盟展が美濃加茂市で開催され、みごと内閣総理大臣賞を受賞致しました。今日は片づけの為美濃加茂へ行きますので、例会は欠席いたします。